

大槌町地域公共交通計画（最終案）

令和 4 年 月 大槌町

本町の公共交通は、町民の暮らしを支える「生活の足」としての役割を担ってきました。東日本大震災津波からの復興による変化にあわせた新しい公共交通ネットワークを構築するため、平成 29 年 5 月には「大槌町地域公共交通網形成計画」を策定し、各種事業に取り組んできました。

本計画はその後継計画で、さらなる利便性の向上をめざし、将来にわたり安定的な生活の足を確保する公共交通ネットワークを構築するため、策定するものです。

計画の基本的な方針と目標

本計画では、「安全性と快適性を高めるまちづくり」（総合計画の基本方針 4）を、目指すまちの姿として掲げます。

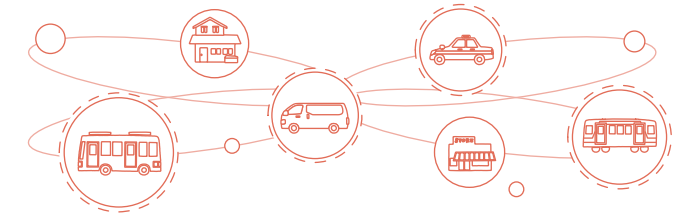
目指すまちの姿を実現するため、「持続性と利便性を備えた交通ネットワーク」を目指す公共交通の姿とし、公共交通が備えるべき性質として機能性、持続性、利便性の 3 つの目標を定めます。

目指すまちの姿

安全性と快適性を高めるまちづくり

目指す公共交通の姿

持続性と利便性を備えた交通ネットワーク



基本目標と指標

基本目標 1

機能性

公共交通の多様性を生かし、新しい交通ネットワークを構築します。

数値目標

●車を運転しない人のお出かけ回数が「週に 3～4 日以上」の割合
現状値 (R3) 42% 目標値 (R8) 60%以上

●町民バスの 1 便平均乗客人数
現状値 (R3) 3.7 人 / 便 目標値 (R8) 4.0 人 / 便

基本目標 2

持続性

くらしを支える公共交通を、将来にわたり維持します。

数値目標

●町民バスの収支率
現状値 (R3) 16% 目標値 (R8) 20%以上

●大槌駅の乗降者数
現状値 (R3) 69 人 / 日 目標値 (R8) 70 人 / 日以上

基本目標 3

利便性

公共交通を利用しやすい環境に整備します

数値目標

●外出やお出かけを不便と感じない高齢者の割合
現状値 (R3) 54% 目標値 (R8) 60% 以上

計画の位置づけ

本計画は、「第 9 次大槌町総合計画」を上位計画として、関連計画である「大槌町都市マスタープラン改訂版」等との整合を図りながら、平成 29 年 5 月に策定した「大槌町地域公共交通網形成計画」を前計画として策定するものです。

◆関連計画

大槌町都市計画マスタープラン改訂版
大槌町観光ビジョン
大槌町地域福祉推進計画

連携

◆上位計画

第 9 次大槌町総合計画
(令和元～10 年度)

大槌町地域公共交通計画
(令和 4～8 年度)

◆前計画

大槌町地域公共交通網形成計画
(平成 29～33 年度)

見直し検討

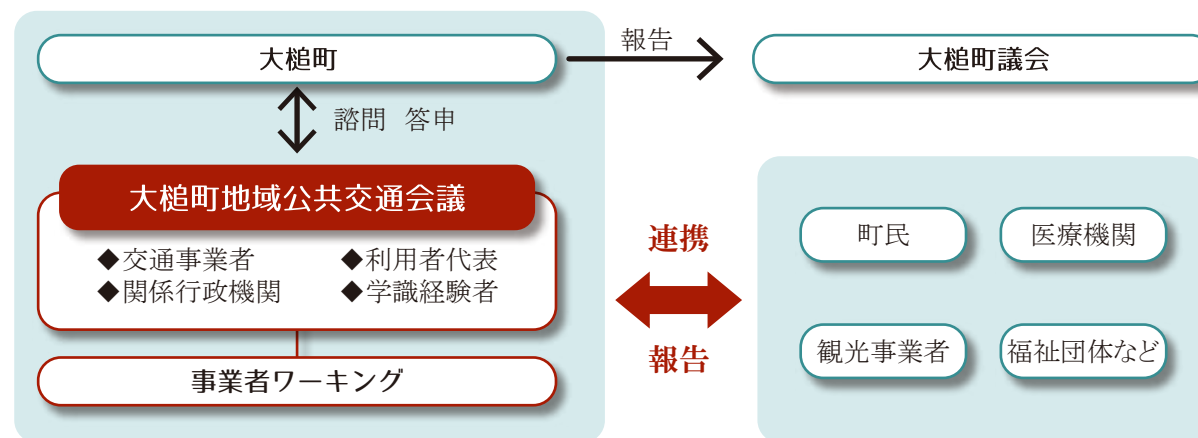
計画の期間

本計画の計画期間は令和 4 年度から令和 8 年度までの 5 年間とします。ただし、特に大きな地域情勢等の変化がない場合は、令和 9 年度以降も基本的方針と目標は継続するものとしながら、計画事業の成果を鑑みながら事業を見直し実施していきます。

計画		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
第 9 次大槌町総合計画		基本計画（令和元～10 年度）						
大槌町地域公共交通計画	基本的方針	基本計画				目標年	継続	
	事業	基本計画				見直し		

計画の推進体制

本計画を進めるにあたっては、大槌町地域公共交通会議を軸としながら、「大槌町」「交通事業者」「町民」「関連企業・団体等」が計画の目標達成に向けて連携・協力して取り組んでいくことが必要です。



目標を達成するための戦略

3つの基本目標を達成するための戦略を、現状と課題を踏まえて4つに整理し、目標の実現に向けて、7つのプロジェクトを整理しました。事業の実施にあたっては、町や交通事業者のみならず、関係機関や町民が協力、連携して事業に取り組むことが大切です。

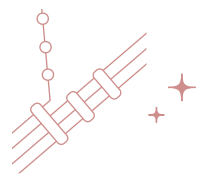
戦略1 暮らしの足となる身近な公共交通づくり

◆ プロジェクト1 交通不便地域におけるデマンド型交通の導入 新規

- 交通不便地域に住む住民や公共交通弱者への支援に加え、高齢者などの外出機会を増やすためデマンド型交通（乗合タクシー）を運行します。

◆ プロジェクト2 町民バスの路線見直し 見直し継続

- 運行時刻の見直し
- 大槌駅及びマストでの乗り継ぎ利便性の向上



戦略2 町内交通と広域交通のネットワーク性の強化

◆ プロジェクト3 町民バスと広域バスの乗り継ぎ改善 継続

- 大槌駅とマストにおいて広域交通（三陸鉄道および県交通バス）の乗り継ぎができる運行ダイヤの見直し



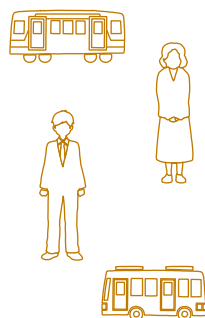
戦略3 新規利用者獲得につながる利用促進

◆ プロジェクト4 マイレール・マイバス運動の促進 見直し継続

- マイレール・マイバス意識の醸成
- マイレール・マイバス活動支援

◆ プロジェクト5 バス待ち環境の改善 見直し継続

- 乗継拠点の上屋や風よけ等の環境整備
- 地域とのバス停環境維持協定の検討



戦略4 町民バスの持続性を高める効率性の向上

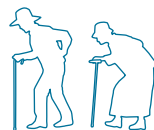
◆ プロジェクト6 料金体系の見直し 継続

- ゾーン制運賃の導入検討
- 高校生以下無料の見直し検討
- 月額制料金（定額制）の導入検討



◆ プロジェクト7 低床バス車両の導入検討 継続

- 低床バス車両（ノンステップバス等）の導入検討



..... デマンド型交通（乗合タクシー）とは？

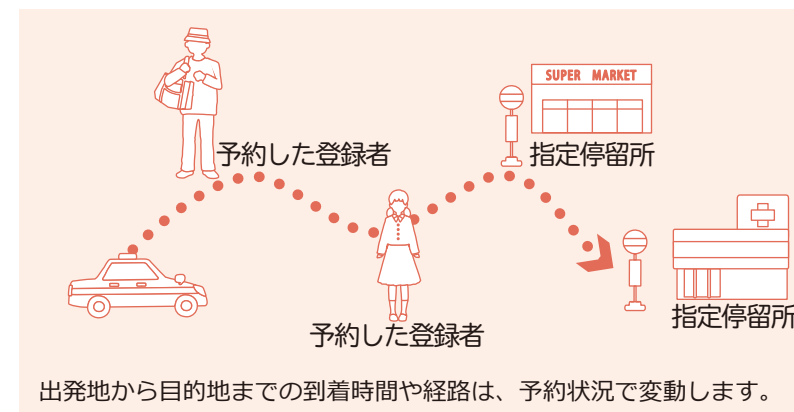
事前に予約して、定められた停留所から停留所まで乗り合って利用するタクシーです。

◆ タクシーとの違い

- ①運行時間が決まっている。
- ②乗降する場所が決まっている。
- ③他の予約者と乗り合いで利用する。
- ④利用者は、事前に利用登録する。

◆ 利用までの流れ

- ①利用者登録をする
- ②予約先に「会員番号、名前、利用日時、乗降場所、帰りの時間」を伝える
- ③当日、利用する停留所で待つ



..... 公共交通不便地域

